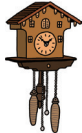


浪花おふくろファンド

追加型投信／内外／株式／ファンド・オブ・ファンズ



交付運用報告書

第18期（決算日2026年3月3日）

（作成対象期間2025年3月4日～2026年3月3日）

第18期末（2026年3月3日）	
基準価額	39,032円
純資産総額	2,345百万円
第18期（2025年3月4日～2026年3月3日）	
騰落率	28.3%
分配金（税込）合計	0円

（注1）騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

（注2）純資産総額の単位未満は切捨てして表示しております。

受益者の皆さまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

浪花おふくろファンドは、このたび第18期決算を行いました。

当ファンドは信託財産の長期的な成長を図ることを目的とした運用を行って参りました。ここに、当作成対象期間の運用経過等についてご報告申し上げます。

今後も、皆さまの長期投資の充実のため、努めて参りますので、より一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

○本交付運用報告書は、運用報告書（全体版）に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書（全体版）に記載しております。

○当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書（全体版）は、下記の手順でご覧いただけます。

<閲覧方法>

下記ホームページにアクセス→「浪花おふくろファンド」→「運用報告書・目論見書」

○運用報告書（全体版）は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、下記お問合せ先までお問い合わせください。

PARIS MIKI
ASSET MANAGEMENT

【お問合せ先】

株式会社パリミキアセットマネジメント

〒104-0061 東京都中央区銀座二丁目8-4 泰明ビル2階

[ホームページ] <https://pmam.co.jp>

[通話料無料ダイヤル] 0800-5000-968

[営業時間] 9:00～17:00（土日祝日・年末年始を除く）

運用担当者の紹介

マーケットの分析、グローバルなネットワークに基づいたファンド分析、ポートフォリオ管理など、独特の視点で運用を行っています。週一回の運用会議と月一回の投資政策委員会では、社内での情報共有、意見交換を行っています。

■取締役チーフインベストメント オフィサー

宇野 隆一郎



1988年に富士銀行（現みずほ銀行）に入行し、主に国際部門を中心に国内及び証券部門にて従事。1998年には当時のスイス富士銀行（スイス・チューリッヒ）に駐在し、プライベートバンキングや運用の奥深さを体現し、以来マーケットの魅力に取りつかれました。

2004年にドイツ銀行のプライベートバンキング部門に転職。その後独立し、ファミリーオフィスの運用を担当。1か月の内、約半分近くを海外に出張し、年間約100以上の世界中のファンドマネージャーとミーティングを行っていました。その時に、多根さんと出会いました。

2009年にシンガポールに拠点を移し、ファンドに限らずあらゆる金融商品の運用を行い、2017年に帰国後も個人投資家として相場・トレードの研究に勤しんでまいりました。

相場で大切なことは大局観であり、ファンダメンタル同様、時間と価格の分析も行いながら大局観を把握し、それに見合った旬なファンドを常にアップデートしていきたいと考えております。

2023年7月から現職。

趣味はサッカーと音楽。好きなサッカーチームは、幼少期をミラノ（イタリア）で過ごしたこともあり、50年来のインテル・ファン。

■シニアストラテジスト 西山 昇



1990年に和光証券（現みずほ証券）に入社し、ニューヨーク駐在を含めて定量的なモデル開発・運用に携わりました。1999年には朝日ライフアセットマネジメントに転職、シニアファンドマネージャーとしてオルタナティブ投資のファンド調査・管理等を通じて資産運用と向き合いました。

2006年に外資系のクレディ・スイス投信（現アバディーン投信）に転職。リスクマネジメント部長（東京）として運用プロダクトのリスク管理に取り組みました。在職中の2008年にリーマンショックが発生してリスク管理のむずかしさを痛感する体験をしています。

2010年からは、知人（イタリア人）が運営する運用リスク管理の小さなコンサルティング会社を手伝い、平行して東京工業大学（現東京科学大学）の研究員（非常勤）をやりつつ、いくつかの大学・大学院で非常勤教員を担当しました。教員の経験を通じて「学生さんにおしえることは自分が学ぶことである」との貴重な示唆を得ています。

2019年に朝日ライフアセットマネジメントに再入社してシニアファンドマネージャーとして機関投資家向けのファンド・オブ・ヘッジファンドの運用・管理を担当しました。

2025年から現職。

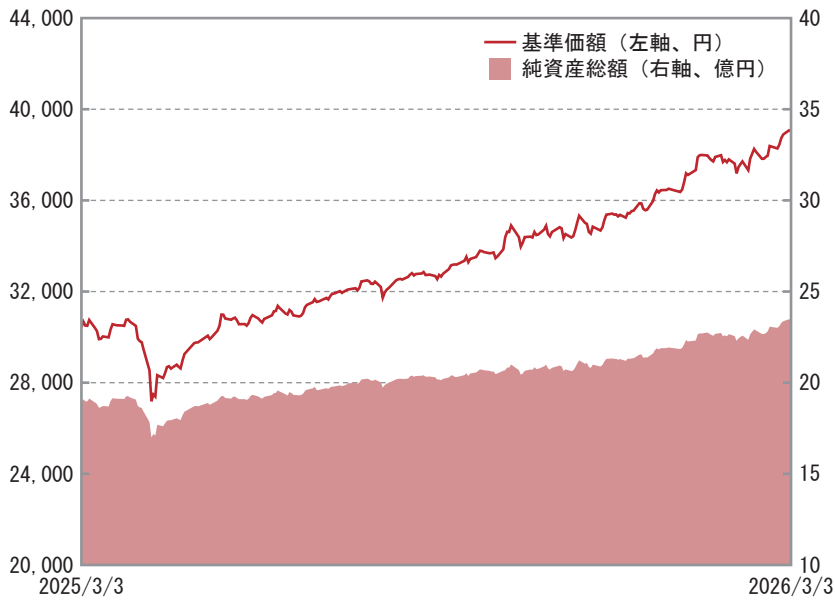
趣味は散歩と読書。スポーツ観戦が好きなこともあり、栗山WBC前監督の著書「栗山ノート1・2」は、最近の好きな本の一つになっています。趣味とは別に、小さいころから神奈川に住みつつTVで関西の新喜劇を視聴していた影響もあり、今もお笑い番組が好きです。

運用経過の説明

期中の基準価額等の推移 (2025年3月4日～2026年3月3日)

基準価額の動き

基準価額は期首に比べ28.3%の上昇となりました。



第18期首	30,433円
第18期末	39,032円
(既払分配金)	(0円)

騰落率	28.3%
-----	-------

(注1) 当ファンドは、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定していません。
(注2) 分配を行っていないため、分配金再投資基準価額は表示していません。
(注3) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

1 万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2025年3月4日～2026年3月3日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	円 329	% 0.990	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投信会社)	(212)	(0.638)	・委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(106)	(0.319)	・交付運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(11)	(0.033)	・運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	17	0.051	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(投資信託受益証券)	(16)	(0.048)	・投資信託受益証券・投資証券の売買に係る支払手数料
(投資証券)	(1)	(0.003)	
(c) 保管費用等	9	0.027	(c) 保管費用等＝期中の保管費用等÷期中の平均受益権口数
合計	355	1.068	

期中の平均基準価額は33,226円です。

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しております。

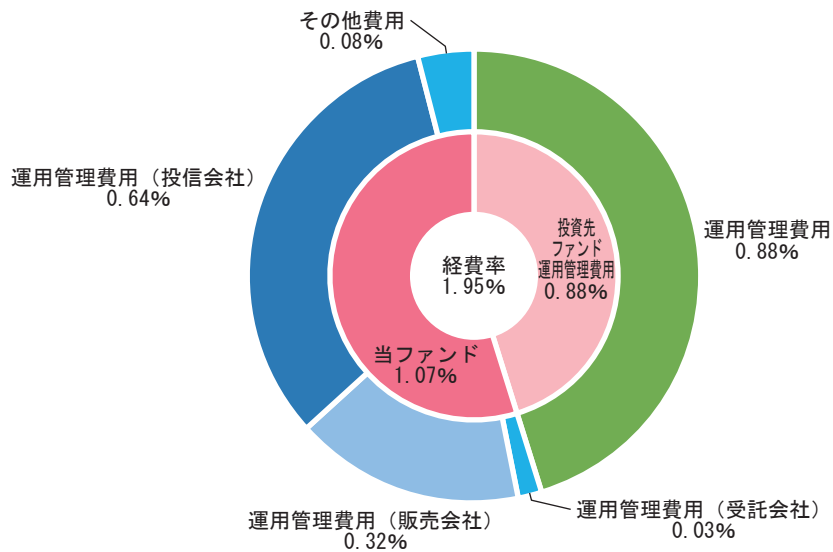
(注3) 金額は項目毎に円未満は四捨五入して表示しております。

(注4) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目毎に小数点以下第4位を四捨五入して表示しております。

【参考情報】

経費率(投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く)

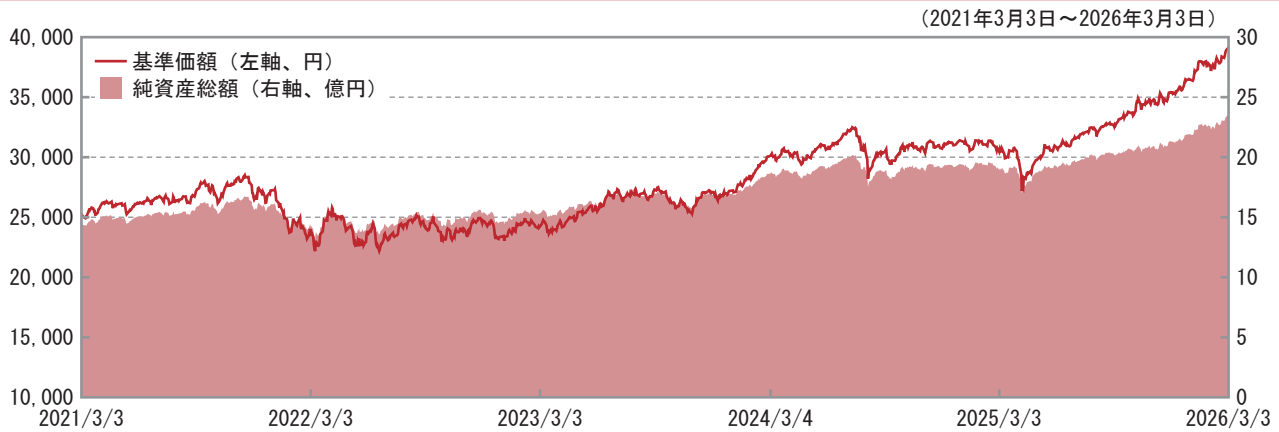
当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した経費率(年率)は、1.95%です。



経費率(①+②)	1.95%
①当ファンドの費用の比率	1.07%
②投資先ファンドの経費率	0.88%

- ・①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- ・②の費用は、各月末の投資先ファンドの保有比率に当該投資先ファンドの運用管理比率を乗じて算出した概算です。
- ・各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
- ・各比率は、年率換算した値です。小数点以下第3位を四捨五入して表示しているため、合計が一致しない場合があります。
- ・投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券・投資証券です。
- ・①の費用と②の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
- ・上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。
- ・投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

最近5年間の基準価額等の推移



	2021/3/3 決算日	2022/3/3 決算日	2023/3/3 決算日	2024/3/4 決算日	2025/3/3 決算日	2026/3/3 決算日
基準価額 (円)	25,318	23,673	24,230	30,137	30,433	39,032
期間分配金合計 (税込)	—	—	—	—	—	—
分配金再投資基準価額の騰落率	24.5%	-6.5%	2.4%	24.4%	1.0%	28.3%
純資産総額 (百万円)	1,452	1,422	1,531	1,865	1,893	2,345

(注1) 当ファンドの目的・特色に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定していません。

(注2) 分配を行っていないため、分配金再投資基準価額は表示していません。

(注3) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注4) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

投資環境

2025年3月から2026年2月にかけての12か月は、4月初旬のトランプ大統領の「相互関税」発表による急激な下落とその後、後半にかけての力強い回復、及び「米国一極集中」から「グローバル分散」への転換が見られた1年でした。

3～5月では、それまでトランプ大統領による関税を警戒して株式市場は軟調に推移していたものの、4月初旬に発表された内容が想定を超えるものであったことからVIX指数が40を超えるなど、世界の株式市場は急落し、S&P500で一時高値から▲20%程度下落する水準まで下落し株安、債券安、通貨安となりました。その後急遽90日間の猶予措置を示したことから市場は急反発し、5月末には主要市場が発動前を回復する水準まで回復しました。

6～9月は、日米の関税が15%で決着しFRBが9月に利下げサイクルを開始したことを背景に、リスク資産全般が上昇基調を強めました。7月に勃発した地政学リスク（イスラエル・イラン衝突）も停戦合意で収束し、S&P500および日本株はともに史上最高値を更新しました。8月以降は、ゴールドの上昇トレンドが見られました。

10月～2025年末は、日米の政治イベントが相場を動かしました。日本では、自民党総裁選挙が行われ、高市政権が誕生し積極財政路線が鮮明となり、日経平均は史上最高値を記録しました。FRBは計3回の利下げを実施し、日銀は12月に30年ぶりとなる0.75%への利上げを決定。日米の対照的な政策の分岐が見られました。

2026年1～2月の期間は、米国がベネズエラへ侵攻し、大統領を拉致するなど地政学リスクの高まりを受けてゴールドがさらに急騰した一方、その月末には、タカ派と見られる次期FRB議長が指名されたことにより急落するなどボラティリティは高まりました。2月はAIエージェントの台頭によるSaaS株の下落やプライベートクレジット解約制限による信用リスク懸念が台頭しました。一方、日本では衆院選で自民党が戦後最多議席を獲得し、日経先物が一時60,000円台を付けるなど日本株の上昇が目立ちました。

当ファンドの運用経過と基準価額の主な変動要因

2025年3月～2026年2月の運用期間を振り返ると総じて、日本株式ファンド、新興国株式ファンド並びにゴールド関連ファンドが収益に大きく貢献しました。当該期間は、4月にトランプ大統領の相互関税の発表を受けて株式市場が急落し、当ファンドも年初来マイナスとなりましたが、他の主要株価指数に対して約半分程度下落に抑え、その後の株式の急回復に伴い上昇していきまし。ゴールド価格は9月に急騰し、1月にも大きく上昇するなど、全期間で強含みに推移しました。これにより個別ファンドでは特に金鉱株式ファンドのコンウェーブ・ゴールドが最も上昇し、また日本株式ファンドのシプレクス中計、東欧株式ファンドのトリゴン・ニュー・ヨーロッパなども大きく収益に貢献しました。キャッシュ比率は4月の急落で一時的に引き上げましたが、その後はキャッシュ比率を下げるなどの調整を行い、上昇する株式マーケットに逆らわない運用を実施しました。上記の結果、浪花おふくろファンドの年間パフォーマンスは28.3%となりました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの目的・特色に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。従って、当ファンドとベンチマークおよび参考指数との対比グラフは表示しておりません。

分配金

基準価額の水準、並びに市場環境等を考慮し、当期の分配については0円とさせていただきました。なお、収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、元本部分と同様に運用いたします。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項目	当期	
	（2025年3月4日～2026年3月3日）	
当期分配金（税込み）	0円	
	当期の収益	—
	当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	30,030円	

（注1）当期の収益は経費控除後の配当等収益および経費控除後の有価証券売買等損益、当期の収益以外は収益調整金および分配準備積立金です。

（注2）円未満は切捨てて表示しております。

今後の運用方針

米国とイスラエルの対イラン戦争が2026年2月末に開始され、ホルムズ海峡実質封鎖の行方とその影響度合いが見えるまでは変動率が高まる可能性があります。原油価格の高騰からのインフレ率上昇、消費減退、金利上昇、景気減速懸念から、当面はリスクを抑えた慎重スタンスを継続します。しかしながら、未だ景気後退にまでなっていないこと、米国の企業業績の加速が引き続き見込まれていることなどから、株式市場は最終的には来年にかけて上昇することがメインシナリオであり、地政学リスク、信用収縮リスクを注視しながら、イラン情勢に係る終結が見られた場合や、大きな調整が入った場合などはリスクポジションを積み上げていく予定です。

お知らせ

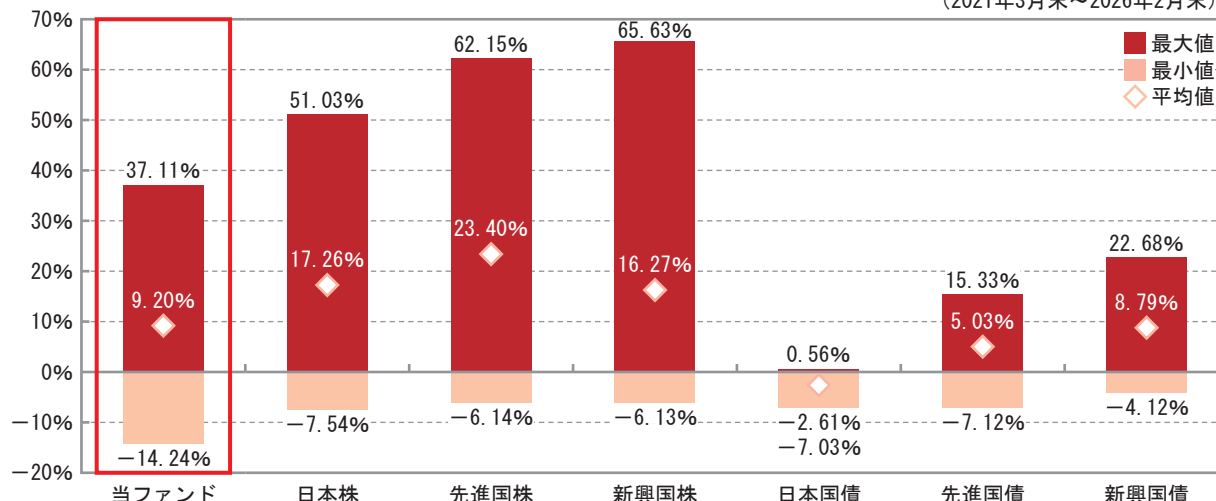
2025年4月1日付で、投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、投資信託約款に所要の変更を行いました。

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／内外／株式／ファンド・オブ・ファンズ
信託期間	無期限
運用方針	一般家庭の“時間をかけた財産作り”をお手伝いさせていただくために、信託財産の長期的な成長を図ることを目的としています。
主要投資対象	主として国内外の株式等を投資対象とする投資信託証券（投資信託の受益証券（投資法人の投資証券を含みます。））を投資対象とします。
運用方法	景気変動のサイクルに沿った、アセットアロケーションの切り替えを大前提とします。厳しい基準に基づいて選択されたファンドを活用し、景気サイクルのダイナミズムを先取りする形で、資産配分を行っていきます。短期的な市場変動に惑わされることなく、長期的な資産の成長を目指して運用を行います。
分配方針	毎決算時に、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案し決定します。（分配を行わないことがあります。）当ファンドは分配金再投資専用です。

(参考情報) 当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較

(2021年3月末～2026年2月末)



(注1) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 2021年3月末から2026年2月末の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を示したものです。

(注3) 上記の騰落率は、直近月末から60ヶ月遡った算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。

【各資産クラスの指数】

日本株：Morningstar 日本株式指数（税引前配当込み、円ベース）：Morningstar, Inc. が発表している株価指数で、日本に上場する株式で構成されています。

先進国株：Morningstar 先進国株式指数（除く日本、税引前配当込み、円ベース）：Morningstar, Inc. が発表している株価指数で、日本を除く世界の先進国に上場する株式で構成されています。

新興国株：Morningstar 新興国株式指数（税引前配当込み、円ベース）：Morningstar, Inc. が発表している株価指数で、世界の新興国に上場する株式で構成されています。

日本国債：Morningstar 日本国債指数（税引前利子込み、円ベース）：Morningstar, Inc. が発表している債券指数で、日本の国債で構成されています。

先進国債：Morningstar グローバル国債指数（除く日本、税引前利子込み、円ベース）：Morningstar, Inc. が発表している債券指数で、日本を除く主要先進国の政府や政府系機関により発行された債券で構成されています。

新興国債：Morningstar 新興国ソブリン債指数（税引前利子込み、円ベース）：Morningstar, Inc. が発表している債券指数で、エマージング諸国の政府や政府系機関により発行された米ドル建て債券で構成されています。

※全て税引前の利子・配当込みの指数値を使用しています。海外資産の指数については、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円ベースの指数値を使用しています。

<重要事項>

当ファンドは、Morningstar, Inc.、又はイボットソン・アソシエイツ・ジャパン株式会社を含むMorningstar, Inc. が支配する会社（これらの法人全てを総称して「Morningstarグループ」と言います）が組成、推薦、販売または宣伝するものではありません。Morningstarグループは、投資信託への一般的な投資の当否、特に当ファンドに投資することの当否、または当ファンドが投資対象とする市場の一般的な騰落率と連動するMorningstarのインデックス（以下「Morningstarインデックス」と言います）の能力について、当ファンドの受益者又は公衆に対し、明示又は黙示を問わず、いかなる表明保証も行いません。当ファンドとの関連においては、パリミキアセットマネジメント（以下「当社」と言います）とMorningstarグループとの唯一の関係は、Morningstarのサービスマーク及びサービス名並びに特定のMorningstarインデックスの使用の許諾であり、Morningstarインデックスは、Morningstarグループが当社又は当ファンドとは無関係に判断、構成、算定しています。Morningstarグループは、Morningstarインデックスの判断、構成又は算定を行うにあたり、当社又は当ファンドの受益者のニーズを考慮する義務を負いません。Morningstarグループは、当ファンドの基準価額及び設定金額あるいは当ファンドの設定あるいは販売の時期の決定、または当ファンドの解約時の基準価額算出式の決定あるいは計算について責任を負わず、また関与していません。Morningstarグループは、当ファンドの運営管理、マーケティング又は売買取引に関連していかなる義務も責任も負いません。Morningstarグループは、Morningstarインデックス又はそれに含まれるデータの正確性及び／又は完全性を保証せず、また、Morningstarグループは、その誤謬、脱漏、中断についていかなる責任も負いません。Morningstarグループは、当社、当ファンドの受益者又はユーザー、またはその他の人又は法人が、Morningstarインデックス又はそれに含まれるデータを使用して得る結果について、明示又は黙示を問わず、いかなる保証も行いません。Morningstarグループは、Morningstarインデックス又はそれに含まれるデータについて明示又は黙示の保証を行わず、また商品性あるいは特定目的又は使用への適合性に関する一切の保証を明確に否認します。上記のいずれも制限することなく、いかなる場合であれ、Morningstarグループは、特別損害、懲罰的損害、間接損害または結果損害（逸失利益を含む）について、例えこれらの損害の可能性を告知されていたとしても責任を負いません。

当ファンドのデータ

当ファンドの組入資産の内容

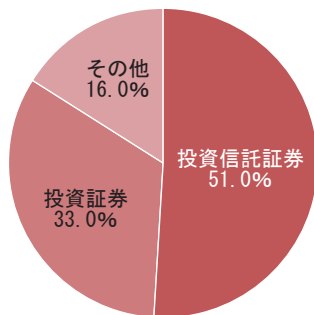
	第18期末（2026年3月3日） 組入比率
シンプレクス中計ファンド（ロング）（適格機関投資家専用）	19.8%
コムジェスト世界株式ファンド（適格機関投資家限定）	14.4%
トリゴン・ニュー・ヨーロッパ・ファンド クラスC（ルクセンブルグ籍オープンエンド型投資信託）	11.3%
コンウェーブ・ゴールド・エクイティ・ファンド（ルクセンブルグ籍オープンエンド型投資信託）	9.6%
SBI 中小型割安成長株ファンド ジェイリバイブ（適格機関投資家専用）	6.3%
ニッポン・グロース（UCITS）ファンド（アイルランド籍オープンエンド型投資信託）	5.5%
コムジェスト・ヨーロッパ・ファンド90（適格機関投資家限定）	5.4%
チカラ・インディアン・サブコンティネント・ファンド（アイルランド籍オープンエンド型投資信託）	4.8%
コムジェスト・エマージングマーケット・ファンド95（適格機関投資家限定）	3.1%
東証スタンダードTOP20	2.1%
2Xideas UCITS-グローバル・ミッドキャップ・ライブラリー・ファンド（ルクセンブルグ籍オープンエンド型投資信託）	1.0%
iShares MSCI Germany ETF (EWG)	0.9%
その他（短期金融資産等）	16.0%
組入ファンド数	12銘柄

（注1）組入比率は純資産総額に対する割合です。

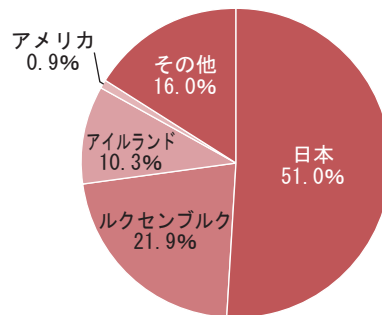
（注2）詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載されています。

（注3）小数点以下第2位を四捨五入して表示しています。

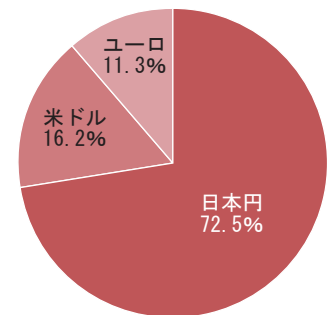
■資産別配分



■国別配分



■通貨別配分



（注1）比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

（注2）国別配分については投資しているファンドの発行国を表示しています。

（注3）小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合があります。

純資産等

	第18期末（2026年3月3日）
純資産総額	2,345,986,119円
受益権総口数	601,046,667口
1万口当たり基準価額	39,032円

（注）当期（当作成期間）中における追加設定元本額は37百万円、同解約元本額は58百万円です。

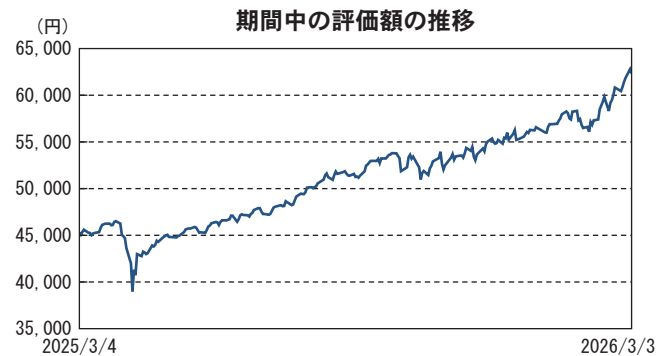
組入ファンドの評価額と為替レートの動き

当期計算期間中（2025年3月4日～2026年3月3日）の組入ファンドの評価額の推移は以下の通りです。

1. SBI 中小型割安成長株ファンド ジェイリバイブ（適格機関投資家専用）（円建て）

SBI 中小型割安成長株ファンド ジェイリバイブの当期の騰落率※は、+37.6%でした。

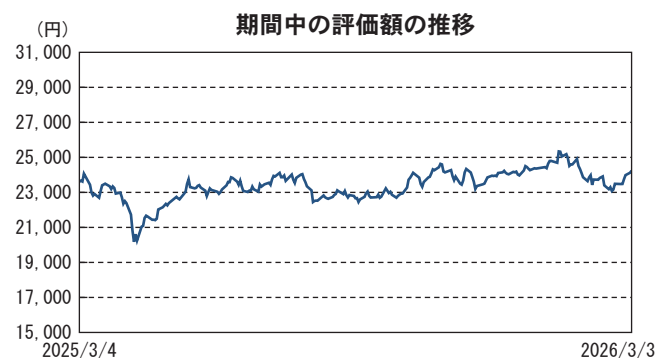
※当ファンドの基準価額の算定は、SBI 中小型割安成長株ファンド ジェイリバイブの前営業日の評価額を基に行う仕組みとなっておりますので、SBI 中小型割安成長株ファンド ジェイリバイブの騰落率は当ファンドの計算期間における前営業日のものを利用しています。



2. コムジェスト・ヨーロッパ・ファンド90（適格機関投資家限定）（円建て）

コムジェスト・ヨーロッパ・ファンド90の当期の騰落率※は、+2.7%でした。

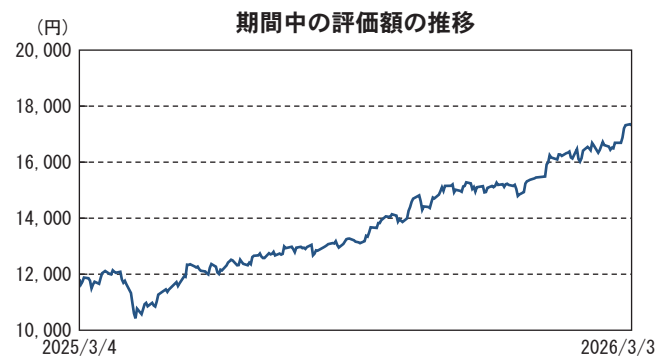
※当ファンドの基準価額の算定は、コムジェスト・ヨーロッパ・ファンド90の前営業日の評価額を基に行う仕組みとなっておりますので、コムジェスト・ヨーロッパ・ファンド90の騰落率は当ファンドの計算期間における前営業日のものを利用しています。



3. コムジェスト・エマージングマーケット・ファンド95（適格機関投資家限定）（円建て）

コムジェスト・エマージングマーケット・ファンド95の当期の騰落率※は、+46.4%でした。

※当ファンドの基準価額の算定は、コムジェスト・エマージングマーケット・ファンド95の前営業日の評価額を基に行う仕組みとなっておりますのでコムジェスト・エマージングマーケット・ファンド95の騰落率は当ファンドの計算期間における前営業日のものを利用しています。



4. コムジェスト世界株式ファンド（適格機関投資家限定）（円建て）

コムジェスト世界株式ファンドの当期の騰落率※は、+12.8%でした。

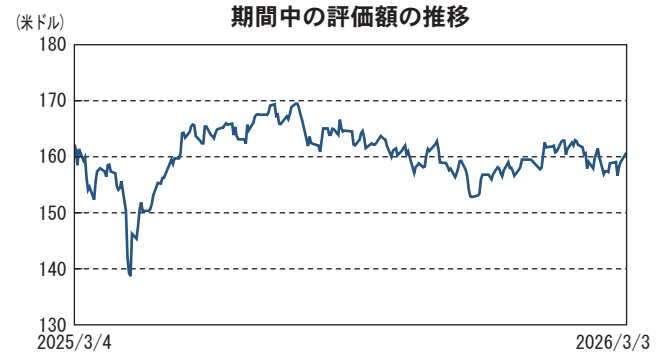
※当ファンドの基準価額の算定は、コムジェスト世界株式ファンドの前営業日の評価額を基に行う仕組みとなっておりますのでコムジェスト世界株式ファンドの騰落率は当ファンドの計算期間における前営業日のものを利用しています。



5. 2Xideas UCITS-グローバル・ミッドキャップ・ライブラリー・ファンド (ルクセンブルグ籍オープンエンド型投資信託) (米ドル建て)

2Xideas UCITS-グローバル・ミッドキャップ・ライブラリー・ファンドの当期の騰落率※は、-0.9%でした。

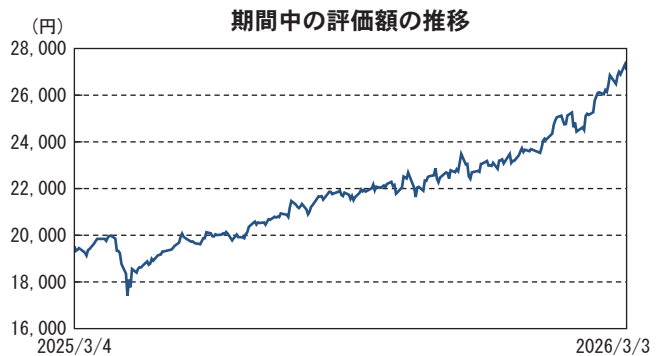
※当ファンドの基準価額の算定は、2Xideas UCITS-グローバル・ミッドキャップ・ライブラリー・ファンドの2営業日前の評価額を基に行う仕組みとなっておりますので2Xideas UCITS-グローバル・ミッドキャップ・ライブラリー・ファンドの騰落率は当ファンドの計算期間における2営業日前のものを利用しています。



6. シンプレクス中計ファンド (ロング) (適格機関投資家専用) (円建て)

シンプレクス中計ファンド (ロング) の当期の騰落率※は、+38.6%でした。

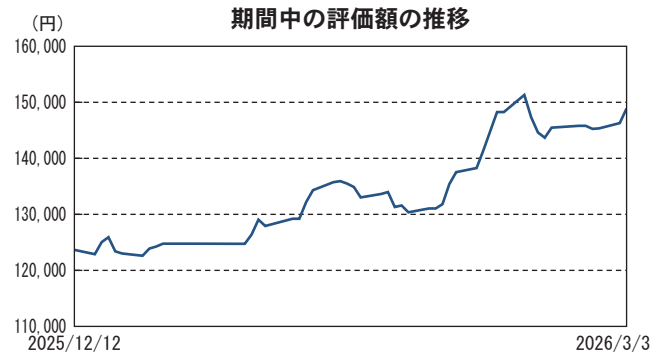
※当ファンドの基準価額の算定は、シンプレクス中計ファンド (ロング) の前営業日の評価額を基に行う仕組みとなっておりますのでシンプレクス中計ファンド (ロング) の騰落率は当ファンドの計算期間における前営業日のものを利用しています。



7. ニッポン・グロース (UCITS) ファンド (アイルランド籍オープンエンド型投資信託) (円建て)

ニッポン・グロース (UCITS) ファンドの当期の騰落率※は、+20.4%でした。

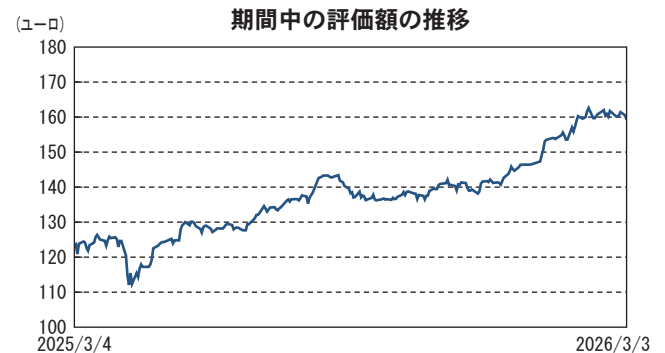
※2025年12月12日から組入れを開始しました。当ファンドの基準価額の算定は、ニッポン・グロース (UCITS) ファンドの2営業日前の評価額を基に行う仕組みとなっておりますのでニッポン・グロース (UCITS) ファンドの騰落率は当ファンドの計算期間における2営業日前のものを利用しています。



8. トリゴン・ニュー・ヨーロッパ・ファンド クラスC (ルクセンブルグ籍オープンエンド型投資信託) (ユーロ建て)

トリゴン・ニュー・ヨーロッパ・ファンドCの当期の騰落率※は、+29.6%でした。

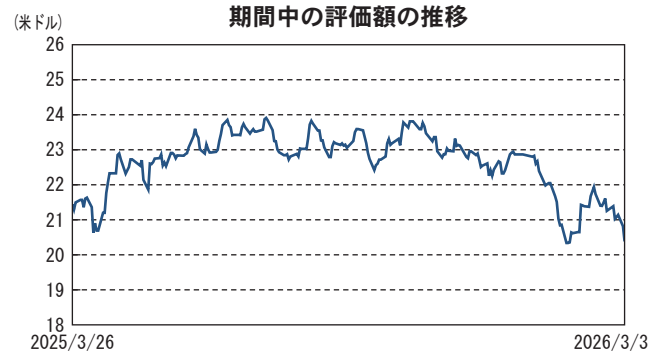
※当ファンドの基準価額の算定は、トリゴン・ニュー・ヨーロッパ・ファンド クラスCの前営業日の評価額を基に行う仕組みとなっておりますのでトリゴン・ニュー・ヨーロッパ・ファンド クラスCの騰落率は当ファンドの計算期間における前営業日のものを利用しています。



9. チカラ・インディアン・サブコンティネント・ファンド（アイルランド籍オープンエンド型投資信託）（米ドル建て）

チカラ・インディアン・サブコンティネント・ファンドの当期の騰落率[※]は、 -4.9% でした。

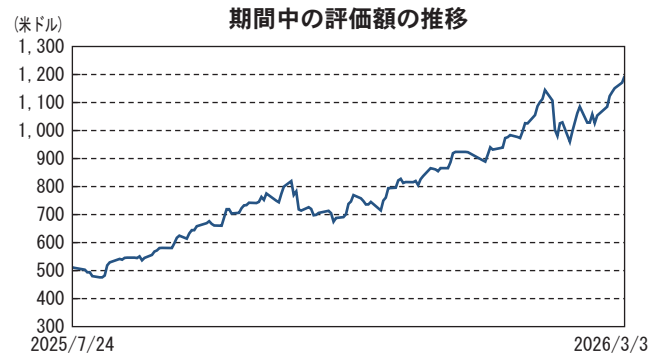
※2025年3月26日から組入を開始しました。当ファンドの基準価額の算定は、チカラ・インディアン・サブコンティネント・ファンドの前営業日の評価額を基に行う仕組みとなっておりますのでチカラ・インディアン・サブコンティネント・ファンドの騰落率は当ファンドの計算期間における前営業日のものを利用しています。



10. コンウェーブ・ゴールド・エクイティ・ファンド（ルクセンブルグ籍オープンエンド型投資信託）（米ドル建て）

コンウェーブ・ゴールド・エクイティ・ファンドの当期の騰落率[※]は、 $+133.5\%$ でした。

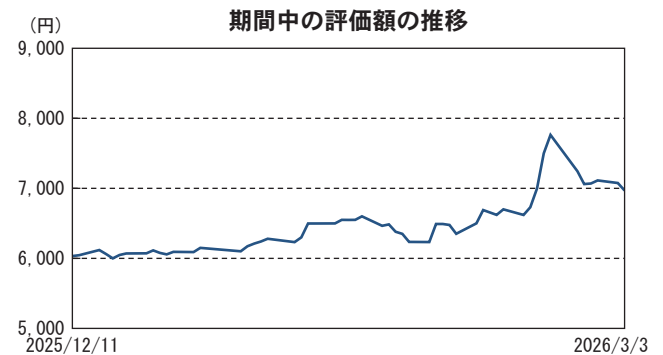
※2025年7月24日から組入を開始しました。当ファンドの基準価額の算定は、コンウェーブ・ゴールド・エクイティ・ファンドの前営業日前の評価額を基に行う仕組みとなっておりますのでコンウェーブ・ゴールド・エクイティ・ファンドの騰落率は当ファンドの計算期間における前営業日前のものを利用しています。



11. 東証スタンダードTOP20 ETF（円建て）

東証スタンダードTOP20 ETFの当期の騰落率[※]は、 $+15.5\%$ でした。

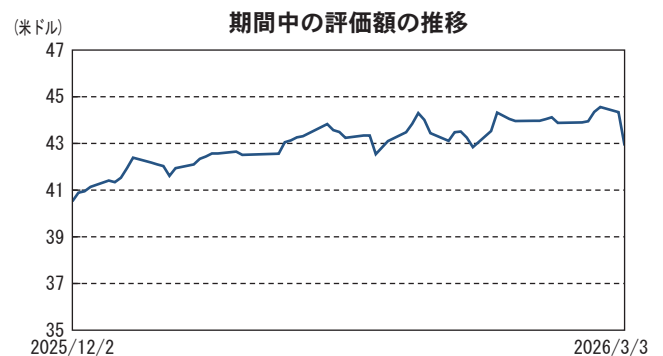
※2025年12月11日から組入を開始しました。当ファンドの基準価額の算定は、東証スタンダードTOP20 ETFの当日の市場の終値を基に行う仕組みとなっておりますので東証スタンダードTOP20 ETFの騰落率は当ファンドの計算期間における当日の市場の終値を利用しています。



12. iShares MSCI Germany ETF (EWG)（米ドル建て）

iShares MSCI Germany ETF (EWG)の当期の騰落率[※]は、 $+5.9\%$ でした。

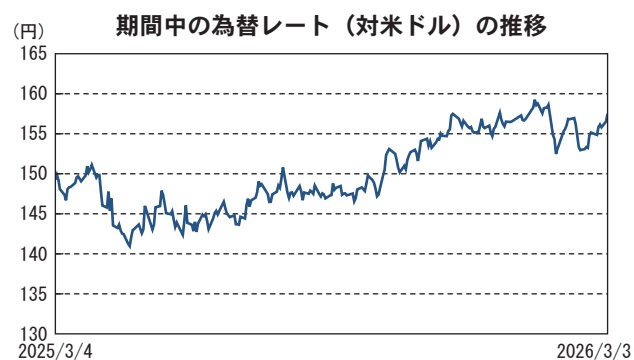
※2025年12月2日から組入れを開始しました。当ファンドの基準価額の算定は、iShares MSCI Germany ETFの前営業日の評価額を基に行う仕組みとなっておりますのでiShares MSCI Germany ETFの騰落率は当ファンドの計算期間における前営業日のものを利用しています。



為替レートの推移（米ドル／円）

当期の対米ドルの為替レートは5.5%の円安（ファンドの基準価額にはプラスの影響）※でした。

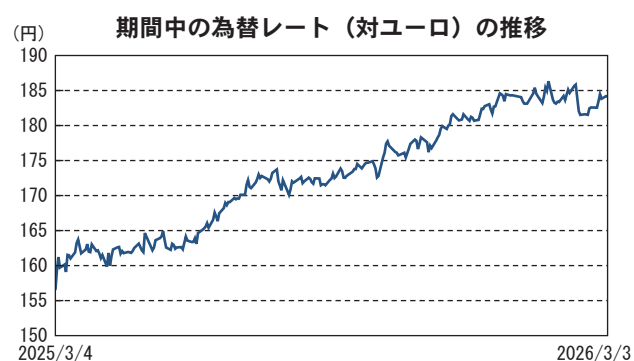
※当ファンドの基準価額の算定は、当日の投資信託協会発表の評価用為替レートを使用して行う仕組みとなっておりますので、為替レートの変化率は当ファンドの計算期間における当日の投資信託協会発表の評価用為替レートを利用しています。



為替レートの推移（ユーロ／円）

当期の対ユーロの為替レートは17.7%の円安（ファンドの基準価額にはプラスの影響）※でした。

※当ファンドの基準価額の算定は、当日の投資信託協会発表の評価用為替レートを使用して行う仕組みとなっておりますので、為替レートの変化率は当ファンドの計算期間における当日の投資信託協会発表の評価用為替レートを利用しています。



組入ファンドの概要

以下は当ファンドが投資対象としているファンドの現況です。詳細な内容については運用報告書（全体版）に記載しております。

1. SBI中小型割安成長株ファンド ジェイリバイブ（適格機関投資家専用）

■ 1口当たりの費用の明細

（2024年7月23日～2025年7月22日）

項目	金額	比率
(a) 信託報酬	円 533	% 1.166
（投信会社）	(503)	(1.100)
（販売会社）	(5)	(0.011)
（受託会社）	(25)	(0.055)
(b) 売買委託手数料	64	0.140
（株式）	(64)	(0.140)
(c) その他費用	—	—
（その他）	(—)	(—)
合計	597	1.306

期中の平均基準価額は45,725円です。

（注1）期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
委託した資金の運用の対価
交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価

（注2）消費税は報告日の税率を採用しています。

（注3）各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

（注4）売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷各期中の平均受益権口数
売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料

(c) その他費用＝各期中のその他費用÷各期中の平均受益権口数

（注5）各比率は1口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を各期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

■ 組入資産の明細（2025年7月22日現在）

銘柄名	当期末 比率
中小型割安成長株・マザーファンド	100.0%
コール・ローン等、その他	0.0%
組入銘柄数	1銘柄

（注）比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

<ご参考> 中小型割安成長株・マザーファンド

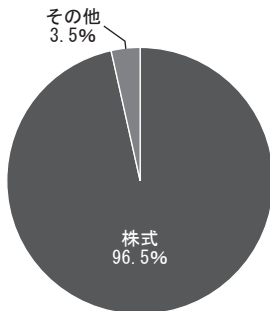
■ 組入上位10銘柄（2025年7月22日現在）

	銘柄名	業種／種別等	通貨	国（地域）	比率（%）
1	日精エー・エス・ビー機械	機械	円	日本	3.9
2	エレコム	電気機器	円	日本	3.6
3	ドウシシャ	卸売業	円	日本	3.5
4	扶桑化学工業	化学	円	日本	3.4
5	東京精密	精密機器	円	日本	3.4
6	サトー	機械	円	日本	3.3
7	オロ	情報・通信業	円	日本	3.1
8	デクセリアルズ	化学	円	日本	3.1
9	ZACROS	化学	円	日本	3.1
10	JCU	化学	円	日本	3.1
	組入銘柄数		50銘柄		

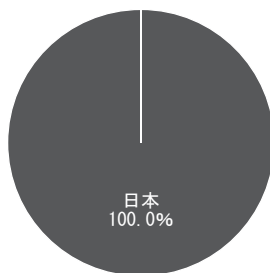
（注1）比率は、純資産総額に対する割合です。

（注2）国（地域）につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

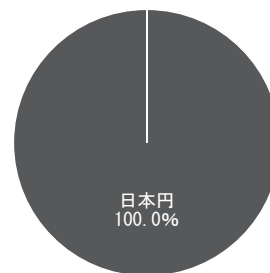
● 資産別配分



● 国別配分



● 通貨別配分



（注1）組入上位10銘柄、資産別・国別・通貨別のデータは2025年7月22日現在のものです。

（注2）資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する割合です。

（注3）国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

2. コムジェスト・ヨーロッパ・ファンド90 (適格機関投資家限定)

■ 1万口当たりの費用の明細

(2024年12月31日～2025年12月30日)

項目	金額	比率
	円	%
(a) 信託報酬	231	0.990
(投信会社)	(146)	(0.627)
(販売会社)	(72)	(0.308)
(受託会社)	(13)	(0.055)
(b) 売買委託手数料	7	0.029
(株式)	(7)	(0.029)
(c) 有価証券取引税	26	0.111
(株式)	(26)	(0.111)
(d) その他費用	12	0.050
(保管費用)	(7)	(0.032)
(監査費用)	(4)	(0.018)
(その他)	(0)	(0.000)
合計	276	1.180

期中の平均基準価額は23,301円です。

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(a) 信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しております。

(注3) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

(b) 売買委託手数料=期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数

(c) 有価証券取引税=期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数

(d) その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数

(注4) 金額は項目毎に円未満を四捨五入して表示しております。

(注5) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目毎に小数第3位未満は四捨五入して表示しております。

■ 組入資産の明細 (2025年12月30日現在)

銘柄名	当期末 比率
ニッポンコムジェスト・ヨーロッパ マザーファンド	99.4%
コール・ローン等、その他	0.6%
組入銘柄数	1銘柄

(注1) ニッポンコムジェスト・ヨーロッパ マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(109,932,749千円)の投資信託財産総額(110,053,016千円)に対する比率は99.9%です。

(注2) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1米ドル=156.56円	1ユーロ=184.33円	1ポンド=211.43円	1スイスフラン=198.40円
1スウェーデンクローナ=17.06円	1デンマーククローネ=24.68円		

<ご参考>ニッポンコムジェスト・ヨーロッパ マザーファンド

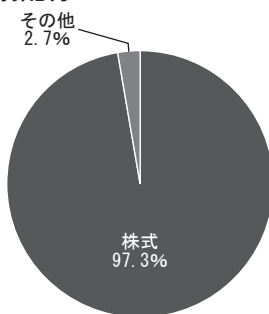
■ 組入上位10銘柄 (2025年12月30日現在)

	銘柄名	M S C I 業種分類	通貨	国(地域)	比率(%)
1	SCHNEIDER ELECTRIC SE	資本財・サービス	EUR	フランス	5.9
2	ASML HOLDING NV	情報技術	EUR	オランダ	5.8
3	AIR LIQUIDE	素材	EUR	フランス	5.2
4	INDITEX	一般消費財・サービス	EUR	スペイン	4.5
5	SAP SE	情報技術	EUR	ドイツ	4.3
6	ESSILORLUXOTTICA	ヘルスケア	EUR	フランス	4.3
7	LONDON STOCK EXCHANGE GROUP ORD	金融	GBP	イギリス	4.2
8	NOVONESIS (NOVOZYMES) B	素材	DKK	デンマーク	4.1
9	RELX PLC	資本財・サービス	GBP	イギリス	3.6
10	ALCON INC	ヘルスケア	CHF	スイス	3.6
	組入銘柄数		36銘柄		

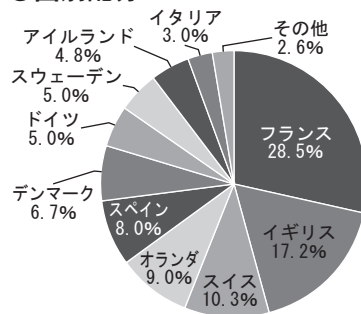
(注1) 比率は、純資産総額に対する割合です。

(注2) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

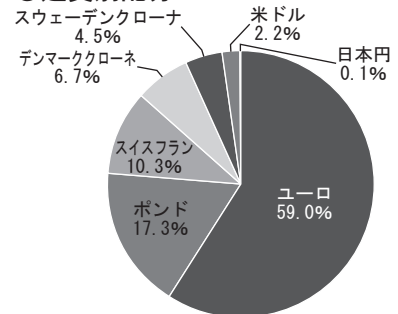
● 資産別配分



● 国別配分



● 通貨別配分



(注1) 比率は、純資産総額に対する割合です。

(注2) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

3. コムジェスト・エマージングマーケット・ファンド95（適格機関投資家限定）

■ 1万口当たりの費用の明細

（2024年12月31日～2025年12月30日）

項目	金額	明細
	円	%
(a) 信託報酬	135	1.045
（投信会社）	(85)	(0.660)
（販売会社）	(43)	(0.330)
（受託会社）	(7)	(0.055)
(b) 売買委託手数料	10	0.077
（株式）	(10)	(0.077)
(c) 有価証券取引税	9	0.071
（株式）	(9)	(0.071)
(d) その他費用	77	0.596
（保管費用）	(17)	(0.130)
（監査費用）	(3)	(0.020)
（その他）	(58)	(0.446)
合計	231	1.789

期中の平均基準価額は、12,939円です。

（注1）期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

（a）信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率

（注2）消費税は報告日の税率を採用しております。

（注3）売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

（b）売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数

（c）有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数

（d）その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数

（注4）金額は項目毎に円未満を四捨五入して表示しております。

（注5）比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目毎に小数第3位未満は四捨五入して表示しております。

■ 組入資産の明細（2025年12月30日現在）

銘柄名	当期末 比率
ニッポンコムジェスト・エマージングマーケット マザーファンド	99.40%
コール・ローン等、その他	0.60%
組入銘柄数	1銘柄

（注1）ニッポンコムジェスト・エマージングマーケット マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産（30,292,666千円）の投資信託財産総額（30,646,062千円）に対する比率は98.8%です。

（注2）外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1 オフショア人民元=22.3466円	1 米ドル=156.56円	1 ブラジルレアル=28.0321円	1 トルコリラ=3.6462円
1 ポーランドズロチ=43.5715円	1 香港ドル=20.13円	1 インドネシアルピア=0.0094円	1 韓国ウォン=0.1094円
1 シンタイワンドル=4.9783円	1 ドン=0.005945円	1 インディアンルピー=1.76円	1 南アフリカランド=9.38円

＜ご参考＞ニッポンコムジェスト・エマージングマーケット マザーファンド

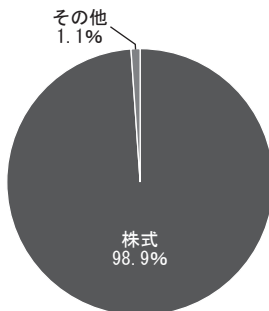
■ 組入上位10銘柄（2025年12月30日現在）

	銘柄名	M S C I 業種分類	通貨	国（地域）	比率（%）
1	TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	情報技術	USD	台湾	9.3
2	TENCENT HOLDINGS LTD	コミュニケーション・サービス	HKD	中国	7.6
3	DELTA ELECTRONICS INC	情報技術	TWD	台湾	7.5
4	SK HYNIX ORD	情報技術	KRW	韓国	6.0
5	MERCADOLIBRE INC	一般消費財・サービス	USD	アルゼンチン	5.4
6	DISCOVERY LTD	金融	ZAR	南アフリカ	3.9
7	CAPITEC BANK ORD	金融	ZAR	南アフリカ	3.6
8	SHRIRAM FINANCE LTD	金融	INR	インド	3.5
9	BAJAJ FINANCE LTD	金融	INR	インド	3.0
10	NETEASE INC	コミュニケーション・サービス	HKD	中国	3.0
	組入銘柄数			34銘柄	

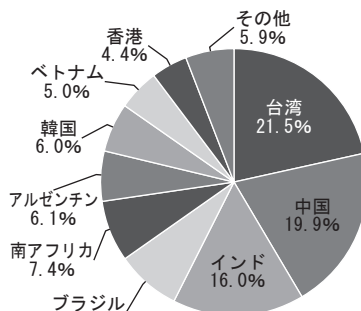
（注1）比率は、純資産総額に対する割合です。

（注2）国（地域）につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

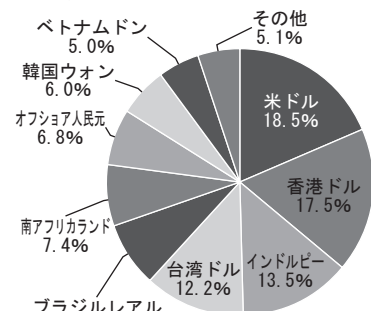
● 資産別配分



● 国別配分



● 通貨別配分



（注1）比率は、純資産総額に対する割合です。

（注2）国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

4. コムジェスト世界株式ファンド（適格機関投資家限定）

■ 1万口当たりの費用の明細

（2024年12月31日～2025年12月30日）

項目	金額	比率
	円	%
(a) 信託報酬	198	0.968
（投信会社）	(128)	(0.627)
（販売会社）	(63)	(0.308)
（受託会社）	(7)	(0.033)
(b) 売買委託手数料	5	0.025
（株式）	(5)	(0.025)
(c) 有価証券取引税	4	0.021
（株式）	(4)	(0.021)
(d) その他費用	7	0.034
（保管費用）	(6)	(0.029)
（監査費用）	(1)	(0.005)
（その他）	(0)	(0.000)
合計	214	1.048

期中の平均基準価額は20,426円です。

（注1）期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

（a）信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率

（注2）消費税は報告日の税率を採用しております。

（注3）売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

（b）売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数

（c）有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数

（d）その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数

（注4）金額は項目毎に円未満を四捨五入して表示しております。

（注5）比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目毎に小数第3位未満は四捨五入して表示しております。

■ 組入資産の明細（2025年12月30日現在）

銘柄名	当期末 比率
コムジェスト世界株式 マザーファンド	99.5%
コール・ローン等、その他	0.5%
組入銘柄数	1銘柄

（注1）コムジェスト世界株式 マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産（11,885,648千円）の投資信託財産総額（12,590,232千円）に対する比率は94.4%です。

（注2）外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1米ドル=156.56円

1ユーロ=184.33円

1ポンド=211.43円

1スイスフラン=198.40円

＜ご参考＞ニッポンコムジェスト・世界株式ファンド マザーファンド

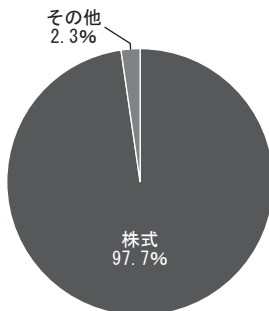
■ 組入上位10銘柄（2025年12月30日現在）

	銘柄名	MSCI業種分類	通貨	国（地域）	比率（%）
1	TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	情報技術	USD	台湾	8.5
2	MICROSOFT CORP	情報技術	USD	アメリカ	6.5
3	ALPHABET INC-CL A	コミュニケーション・サービス	USD	アメリカ	6.0
4	JOHNSON & JOHNSON	ヘルスケア	USD	アメリカ	5.2
5	VISA INC-CLASS A SHARES	金融	USD	アメリカ	5.1
6	AMAZON.COM INC	一般消費財・サービス	USD	アメリカ	4.1
7	INTUIT INC	情報技術	USD	アメリカ	4.1
8	LINDE PLC	素材	USD	イギリス	4.0
9	ESSILORLUXOTTICA	ヘルスケア	EUR	フランス	3.7
10	S&P GLOBAL INC	金融	USD	アメリカ	3.5
	組入銘柄数			35銘柄	

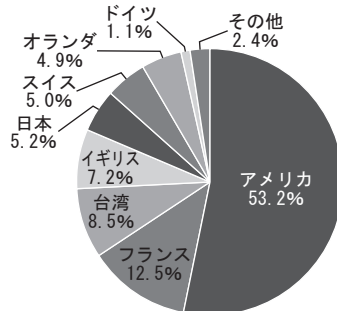
（注1）比率は、純資産総額に対する割合です。

（注2）国（地域）につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

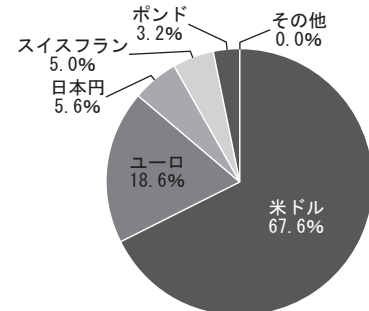
● 資産別配分



● 国別配分



● 通貨別配分



（注1）比率は、純資産総額に対する割合です。

（注2）国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

5. 2Xideas UCITS-グローバル・ミッドキャップ・ライブラリー・ファンド (ルクセンブルグ籍オープンエンド型投資信託)

■費用明細

信託報酬	年率1.00%
パフォーマンスフィー	なし
販売手数料	なし
信託財産留保額	なし
その他費用	Anti-Dilution Levy 0.10%

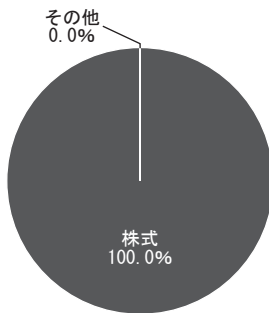
■組入上位10銘柄 (2025年12月31日現在)

	銘柄名	通貨	国 (地域)	比率 (%)
1	New York Times Co Class A	USD	North America	2.2
2	Keyence Corp	JPY	Asia-Pacific	2.1
3	3i Group PLC	GBP	Europe	2.1
4	KLA Corp	USD	North America	2.1
5	Talanx AG	EUR	Europe	2.1
6	Aon PLC Class A	USD	North America	2.0
7	Waste Connections Inc	USD	North America	2.0
8	Kerry Group PLC Class A	EUR	Europe	2.0
9	SMC Corp	JPY	Asia-Pacific	2.0
10	Autodesk Inc	USD	North America	2.0
組入銘柄数			78銘柄	

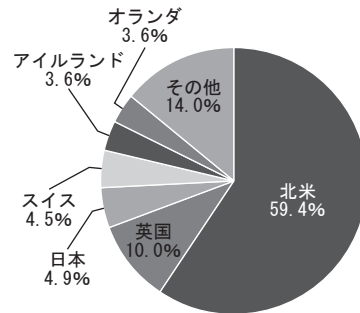
(注1) 比率は、純資産総額に対する割合です。

(注2) 国 (地域) につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

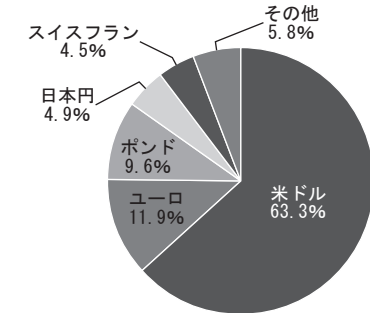
●資産別配分



●国別配分



●通貨別配分



(注1) 比率は、純資産総額に対する割合です。

(注2) 国別配分につきましては発行国を表示しております。

(注3) 小数点以下第2位を四捨五入して表示しているため、合計が100%とならない場合があります。

6. シンプレクス中計ファンド（ロング）（適格機関投資家専用）

■費用明細

信託報酬	純資産総額に対して年率1.144%（税抜1.04%） （税抜：委託会社 年1.00% 販売会社 年0.01% 受託会社 年0.03%）
パフォーマンスフィー	11.00%（税抜10.00%）（ハイ・ウォーター・マーク方式）
販売手数料	なし
信託財産留保額	なし
その他費用	組入有価証券やデリバティブ取引等の売買の際に発生する売買委託手数料、受託者の立替えた立替金の利息等は、受益者の負担とし、随時、信託財産中から支弁します。 信託の計理およびその付随する業務、法定書類の作成・交付に要する費用（これらの業務を外部に委託する場合も含まれます。）、および信託の監査人および法律顧問等に対する報酬や費用等も信託財産中から支弁されます。

■組入上位業種（2024年10月18日現在）

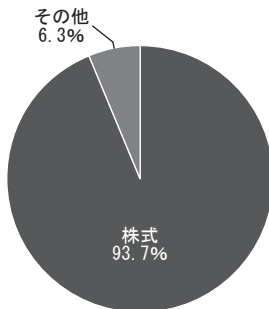
	業種	通貨	国（地域）	比率（%）
1	サービス業	円	日本	7.6
2	卸売業	円	日本	7.4
3	化学	円	日本	6.8
4	情報・通信業	円	日本	6.5
5	化学	円	日本	6.5
組入銘柄数			19銘柄	

（注1）比率は、純資産総額に対する割合です。

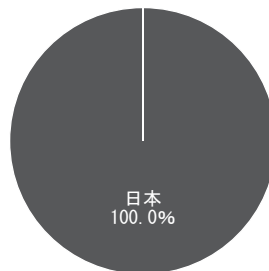
（注2）国（地域）につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

（注3）投資銘柄が公表されていないため、業種比率を記載しております。

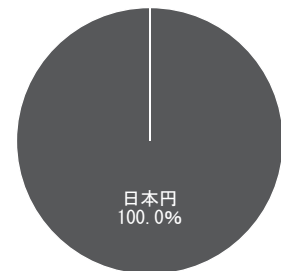
●資産別配分



●国別配分



●通貨別配分



（注1）比率は、純資産総額に対する割合です。

（注2）国別配分につきましては発行国を表示しております。

（注3）小数点以下第2位を四捨五入して表示しているため、合計が100%と異なる場合があります。

7. ニッポン・グロース（UCITS）ファンド（アイルランド籍オープンエンド型投資信託）

〈このファンドは2025年12月12日から組入を開始しました。〉

■費用明細

信託報酬	年率1.0%
パフォーマンスフィー	10%（ハイウォーターマーク方式とハードル・レート方式）
販売手数料	なし
信託財産留保額	なし
その他費用	諸経費、等

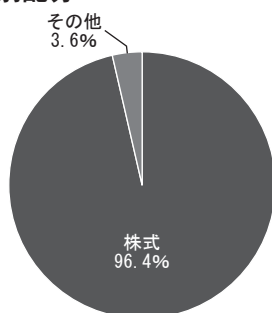
■組入上位10銘柄（2024年12月31日現在）

	銘柄名	比率（%）
1	Sumitomo Mitsui Financial Group Inc	7.7
2	Mitsubishi UFJ Financial Group Inc	7.5
3	Itochu Corp	6.5
4	Mizuho Financial Group Inc	6.3
5	Isetan Mitsukoshi Holdings Ltd	4.6
6	Orix Corp	4.5
7	Mitsubishi Corp	4.0
8	Obayashi Corp	4.0
9	Honda Motor Co Ltd	4.0
10	Kajima Corp	3.8
組入銘柄数		33銘柄

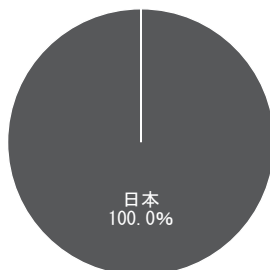
（注1）比率は、純資産総額に対する割合です。

（注2）国（地域）につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

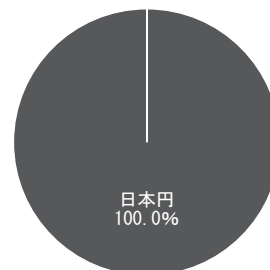
●資産別配分



●国別配分



●通貨別配分



（注1）比率は、純資産総額に対する割合です。

（注2）国別配分につきましては発行国を表示しております。

（注3）小数点以下第2位を四捨五入して表示しているため、合計が100%とならない場合があります。

8. トリゴン・ニュー・ヨーロッパ・ファンド クラスC (ルクセンブルグ籍オープンエンド型投資信託)

■費用明細

信託報酬	年率1.00%
パフォーマンスフィー	なし
販売手数料	なし
信託財産留保額	なし
その他費用	マネジメント・フィー 最大年0.0975%

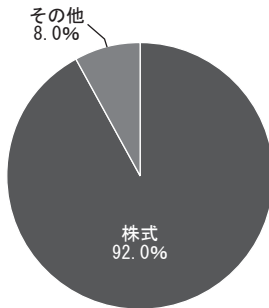
■組入上位10銘柄 (2025年12月31日現在)

	銘柄名	通貨	国(地域)	比率(%)
1	Kaspi.kz JSC GDR	USD	Kazakhstan	6.2
2	Powszechna Kasa Oszczednosci [PKO] Bank Polski S.A.	PLN	Poland	5.5
3	Powszechny Zaklad Ubezpieczen S.A.	PLN	Poland	4.9
4	Richter Gedeon Vegyészeti Gyár Nyrt.	HUF	Hungary	4.4
5	Jerónimo Martins, SGPS, S.A.	EUR	Poland	4.0
6	OTP Bank Nyrt.	HUF	Hungary	4.0
7	OMV AG	EUR	Austria	3.6
8	Bank Polska Kasa Opieki S.A.	PLN	Poland	3.4
9	Allegro.eu S.A.	PLN	Poland	3.4
10	Halyk Bank Of Kazakhstan JSC GDR	USD	Kazakhstan	3.1
組入銘柄数			49銘柄	

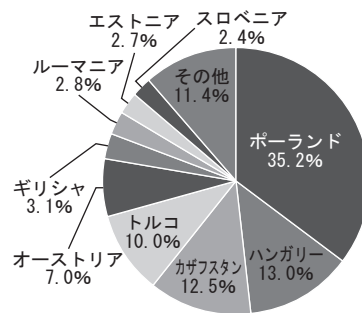
(注1) 比率は、純資産総額に対する割合です。

(注2) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

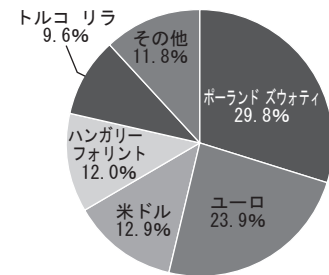
●資産別配分



●国別配分



●通貨別配分



(注1) 比率は、純資産総額に対する割合です。

(注2) 国別配分につきましては発行国を表示しております。

(注3) 小数点以下第2位を四捨五入して表示しているため、合計が100%とならない場合があります。

9. チカラ・インディアン・サブコンティネント・ファンド（アイルランド籍オープンエンド型投資信託）

〈このファンドは2025年3月26日から組入を開始しました。〉

■費用明細

信託報酬	年率0.75%
パフォーマンスフィー	ベンチマーク（MSCI India Net Total Return USD Index）超過分の10%
販売手数料	なし
信託財産留保額	なし
その他費用	事務手数料 最大年率0.12%、その他預託手数料など。

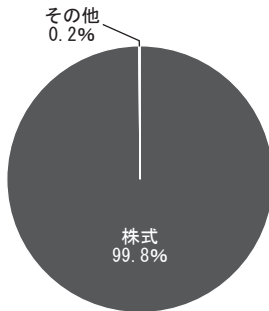
■組入上位10銘柄（2025年11月30日現在）

	銘柄名	国	比率（%）
1	Kotak Mahindra Bank	インド	9.1
2	HDFC Bank Ltd	インド	7.6
3	Godrej Properties Ltd	インド	6.5
4	MakeMyTrip Ltd	インド	6.4
5	Delhivery Ltd	インド	5.9
6	ICICI Bank Ltd	インド	4.8
7	Indian Hotels Ltd	インド	4.8
8	Swiggy Ltd	インド	4.7
9	Narayana Hrudayalaya Ltd	インド	4.7
10	Zomato Ltd	インド	4.6
組入銘柄数		24銘柄	

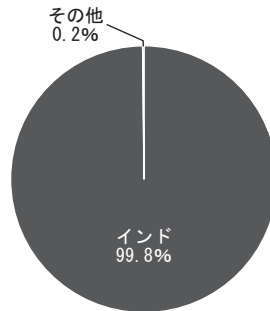
（注1）比率は、純資産総額に対する割合です。

（注2）国（地域）につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

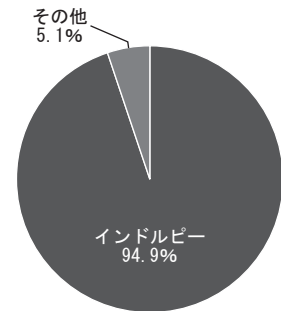
●資産別配分



●国別配分



●通貨別配分



（注1）比率は、純資産総額に対する割合です。

（注2）国別配分につきましては発行国を表示しております。

（注3）小数点以下第2位を四捨五入して表示しているため、合計が100%とならない場合があります。

10. コンウェーブ・ゴールド・エクイティ・ファンド（ルクセンブルグ籍オープンエンド型投資信託）

〈このファンドは2025年7月24日から組入を開始しました。〉

■費用明細

信託報酬	最大年率1.0%
パフォーマンスフィー	10.0%（ハイウォーターマーク方式とハードル・レート方式）
販売手数料	なし
信託財産留保額	なし
その他費用	事務手数料 最大0.3%

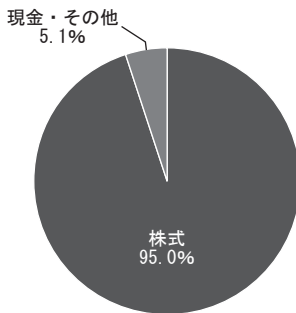
■組入上位10銘柄（2025年6月30日現在）

	銘柄名	比率（%）
1	Anglogold Ashanti PLC	7.1
2	Gold Fields Ltd.	5.4
3	Coeur Mining, Inc.	4.2
4	Alamos Gold, Inc.	4.1
5	Eldorado Gold Corp.	3.9
6	Pan American Silver Corp.	3.8
7	Endeavour Mining PLC	3.5
8	OceanaGold Corp.	3.1
9	Wheaton Precious Metals Corp.	2.8
10	OR Royalties, Inc.	2.7
組入銘柄数		73銘柄

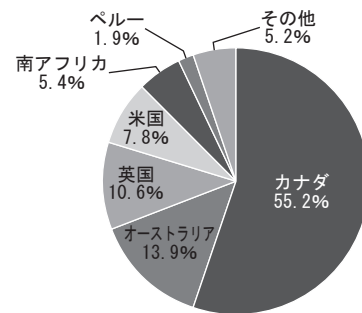
（注1）比率は、純資産総額に対する割合です。

（注2）国（地域）につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

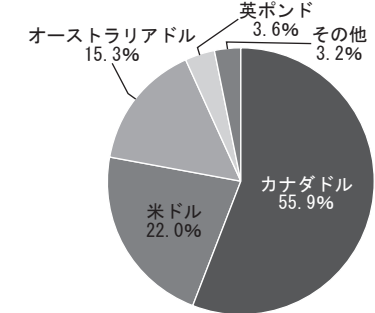
●資産別配分



●国別配分



●通貨別配分



（注1）比率は、純資産総額に対する割合です。

（注2）国別配分につきましては発行国を表示しております。

（注3）小数点以下第2位を四捨五入して表示しているため、合計が100%とならない場合があります。

11. 東証スタンダードTOP20 ETF

〈このファンドは2025年12月11日から組入を開始しました。〉

■費用明細

販売手数料	信託財産留保金	信託報酬（年率）
0.088%	なし	0.55%

（注）期中の費用について、消費税のかかるものは消費税を含みます。

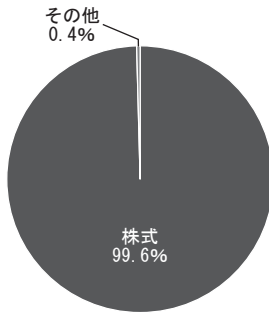
■組入上位10銘柄（2024年7月31日現在）

	銘柄名	業種	通貨	国（地域）	比率（%）
1	住信SBIネット銀行	銀行業	円	日本	12.53
2	沖縄セルラー電話	情報・通信業	円	日本	7.88
3	日本オラクル	情報・通信業	円	日本	7.30
4	三菱食品	卸売業	円	日本	6.80
5	ヨネックス	その他製品	円	日本	6.42
6	フクダ電子	電気機器	円	日本	6.37
7	三菱ロジスネクスト	輸送用機器	円	日本	5.78
8	アコム	その他金融業	円	日本	5.17
9	日本マクドナルドホールディングス	小売業	円	日本	4.59
10	ワークマン	小売業	円	日本	4.59
組入銘柄数			19銘柄		

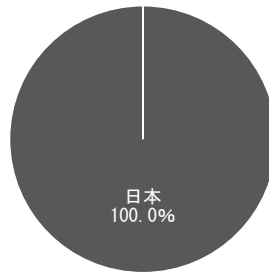
（注1）比率は、純資産総額に対する割合です。

（注2）国（地域）につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

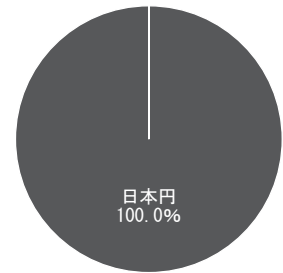
●資産別配分



●国別配分



●通貨別配分



（注1）比率は、純資産総額に対する割合です。

（注2）国別配分につきましては発行国を表示しております。

（注3）小数点以下第2位を四捨五入して表示しているため、合計が100%とならない場合があります。

12. iShares MSCI Germany ETF (EWG)

〈このファンドは2025年12月2日から組入を開始しました。〉

■費用明細

販売手数料	信託財産留保金	信託報酬（年率）
0.25%	なし	0.49%

（注）期中の費用について、消費税のかかるものは消費税を含みます。

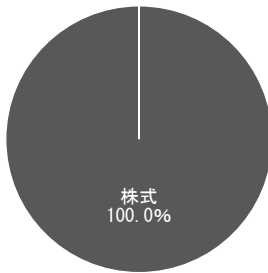
■組入上位10銘柄（2025年8月31日現在）

	銘柄名	国（地域）	比率（%）
1	SAP SE	Germany	14.6
2	Siemens AG	Germany	10.8
3	Allianz SE	Germany	8.4
4	Deutsche Telekom AG	Germany	6.6
5	Rheinmetall AG	Germany	4.6
6	Muenchener Rueckversicherungs-Gesellschaft AG in Muenchen	Germany	4.3
7	Siemens Energy AG	Germany	3.7
8	Deutsche Bank AG	Germany	3.3
9	Deutsche Boerse AG	Germany	2.9
10	Infineon Technologies AG	Germany	2.8
組入銘柄数		57銘柄	

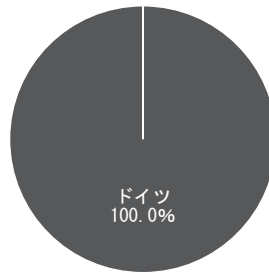
（注1）比率は、純資産総額に対する割合です。

（注2）国（地域）につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

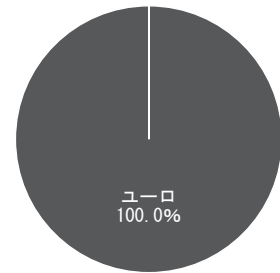
●資産別配分



●国別配分



●通貨別配分



（注1）比率は、純資産総額に対する割合です。

（注2）国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

（注3）小数点以下第2位を四捨五入して表示しているため、合計が100%とならない場合があります。